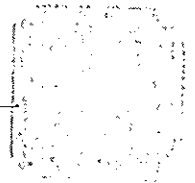


20 壱建士第1314号

平成20年10月14日

国土交通省道路局長 様

壱岐市長 白川 博一



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付け国道企第37号で提出依頼のあった標記の件について、別紙のとおり提出致しますので、よろしくお取り計らい願います。

担当者：建設部土木課 榊崎
連絡先：0920-42-1111
(内 421)

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

長崎県壱岐市

道路は生活に密着した地域基盤施設であり、市民生活環境の向上や防災など「安心・安全」のまちづくりのために必要不可欠である。

地方における道路整備は都市部に比べると、かなり遅れており生活者重視の施策展開のため道路整備費の大幅な増額を要望する。

また、道路特定財源制度は、公平性、安全性、合理性の観点から目的税として納税者の理解を得ているのであり、受益者負担の原則に基づき、地域のニーズを十分勘案して、これを堅持してもらいたい。

道路構造等は統一したものではなく、地域にあった道路規格とし交通状況に応じた最適な構造を採用してもらいたい。

現在実施している事業地区については、速やかに完成し効果が早期に発現できるよう事業費の確保をしてもらいたい。

道路構造物の「アセットマネジメント」の補助制度化を創設してもらいたい。

壱岐市は長崎県の離島で佐賀県唐津市と国道フェリーで結ばれていますが、燃油の高騰等で船賃も値上がりしています。一般国道の無料化に準じて船賃への支援ができないか要望いたします。

○現状

本市は長崎県の離島であり、公共交通機関も未発達で生活を自家用自動車交通に依存しており、道路整備は住民生活に直結した施策であります。

本市は密集した集落が少なく住家が散在しており、これを結ぶ道路は縦横無隅に走っていますが、狭隘屈折道路ばかりで緊急車両や福祉車両等の通行ができない所も数多くあります。

又、昨今は気象状況の変化で集中豪雨による災害が頻繁に発生し、道路が閉塞するような場所の独居老人等生活弱者は事前に自主避難を余儀なくせざるを得ない状況になっています。

又、子供たちが通学路として使用している道路も大半が歩道整備がされていない上に、車道も狭隘のため大変危険な状況です。

本市は、有人島が3島あり500人弱の市民が生活しています。生活物資や通勤通学の手段は定期フェリーが就航していますが、台風や季節風の異常気象時は海上時化のためフェリーも3～4日欠航になる始末です。学生や病人はもちろんですが、島民すべてが不便をきたしている現状です。せめて島と島が橋で結ばれれば緊急時の協力や火災等の災害でも未然に防ぐことが可能となります。

○課題

壱岐市振興実施計画(5ヵ年計画)に基づいて事業の推進をしていますが、その殆どが起債事業、単独事業で実施している状況で、財政の逼迫により進捗が著しく悪く1路線の完成まで5ヵ年以上要し、新規地区の着工が出来ないのが現状です。

このように市民生活に直結した「その他市道」も地方にとっては必要な道路ですので、これらの道路整備が国からの補助で計画的にできるような制度がないか模索しています。

また、本市の有人島の架橋についても3島のうち2島は平成10年に完成していますが、あと1島が結ばれていませんので、この架橋を実現し島民が安心して生活ができるようになることが本市の最大の課題として捉えています。

本市は住家が散在しているため、道路密度は $11\text{km}/\text{km}^2$ と高いが市道の整備率は 40% 弱とかなり遅れている状況です。

末端の道路は緊急車両の進入もできない、一般車両の離合もできない路線が数多くあり局部的な整備が必要であるが、これも実施できないのが現状であります。

しかし、地域における道路網というのは市民生活や経済活動に必要なもので、根幹にあたるものであります。壱岐市の目指す道路の将来像は以下のように考えています。

- ① 国、県道及び1、2級市道については設計速度にあった曲線半径、視距が確保できるように改修し安全な交通が確保できるように努めたい。
- ② 幹線道路の交差点については、右折路線等の整備を実施し渋滞の解消を図っていききたい。
- ③ 狭小生活道路は、消防自動車や救急車等の緊急車両の通行が可能な構造に早急に整備していききたい。
- ④ 壱岐市の有人島がすべて繋がる道路(架橋)整備を実施し、島民がハンディを感じず平等の暮らしができるようにしていきたい。
- ⑤ 既施設の維持管理が容易にできるような構造に整備していききたい。
- ⑥ 佐賀県唐津市と本市と同県対馬市のルート 382 号線を海上フェリーではなく架橋整備を実現し、観光ルートの確立を図りたい。